

加古北タイムズ

兵庫県立加古川北高等学校

募集広報部

<校訓>

克己自律

質実剛健

友愛協調



「加古川北高校のみなさんへ」

琉球大学教育学部学校教育教員養成課程4回生 吉田 真唯

この度、加古川北高校で2週間お世話になりました、吉田真唯です。まずはこのような状況下の中で、教育実習を受け入れて下さった、先生方、そして生徒のみなさんに心より感謝いたします。2年3組HR教室と、国公立文系・理系クラスの数学を担当させていただくなかで、たくさんのことを学ぶことができました。短い期間ではありましたが、HR教室でみんなと話したこと、図が下手だと言われながらも行った授業、どれも一生忘れることのできない思い出です。

みなさんと関わるなかで、私自身が北高生であったのが、ついこの間のように感じました。高校3年間は長いようでとても短いです。だからこそ今その瞬間を大事にし、後悔のないよう全力で何かに挑戦し、そして一緒に頑張る仲間を大切に、充実した毎日を過ごしてほしいなと思います。

遠い沖縄からではありますが、みなさんの活躍を応援しています！私も立派な教師になれるよう、勉強頑張ります。2週間本当にありがとうございました！

「教育実習の感想と北高への感謝」

武蔵野大学文学部日本文学文化学科4回生 仲田 気良

私は2週間、国語科として村木先生の下で学ばせて頂きました。

村木先生と授業を行ったクラスの方々には多大な迷惑をかけ、何度も実習をやめたいと思いました。しかし北高の先生方と生徒たちは私のことを温かく迎え入れてくれました。実習最終日には1-4の生徒たちが黒板とカードで「ありがとう」と伝えてくれ、とても嬉しく泣いてしまいました。終わりのSHRでは、私のために泣いてくれる生徒、また帰ってきてと言ってくれる生徒がいて、とても嬉しかったです。授業をさせてもらったクラスの生徒たちも話しかけてくれたり「担任になってほしい」と言ってもらえ嬉しかったです。

北高の生徒は素直で優しく無限の可能性を秘めていると思っています。1度きりしかない青春をエンジョイしながら、自分の夢に向かい進んでください。

皆様のおかげでとても楽しく実りのある2週間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。またお会いできることを楽しみにしています。



生徒とともに文化祭の準備をする実習生



生徒とともに文化祭を見学する実習生

「北高のみなさんへ」

関西学院大学人間福祉学部人間科学科4回生 白石 萌菜

3週間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。先生として母校の北高に戻り、はじめは懐かしいと思う反面、先生と呼ばれることに違和感を抱いていました。しかし、徐々に慣れてゆき、あっという間に3週間が過ぎてゆきました。私は、保健体育科の実習生として主に一年生の授業を担当させていただきましたが、不慣れなことも多く皆さんに迷惑をかけたと思います。上手くいかず、落ち込むこともありましたが、生徒の皆さんが気さくに話しかけてくれたおかげで、乗り越えられました。特に、1年1組のみんなとは沢山話をし、何度も励まされ、何度も救われました。みんなと過ごす時間が楽しくて嬉しくて、3週間では足りないと思うほどもっと一緒にいたかったです。文化祭のステージにも出させてもらい、練習も含め全てが本当に一生の思い出となり、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、高校生活の3年間は一瞬です。部活に勉強に遊びに全力で取り組み、かけがえのない時間を大切にしてください。応援しています！

「優しい優しい北高生」

神戸親和女子大学発達教育学部ジュニアスポーツ教育学科4回生 田口 穂

こんにちは。保健体育を担当していた田口です。

私はこの実習を通して、北高の生徒はとても優しいなと感じました。絶対食べようと思っていた食堂のふわとろオムライスが目の前で売り切れた時に、3年生が2人、「先生交換しましょ」と言ってくれました。譲ってくれたオムライス、めっちゃおいしかったです。3年生ありがとうございました。また、授業中では私のわかりにくい説明も一生懸命聞いてくれたり、質問に来てくれたおかげで、スムーズに授業を進めることができました。授業を受けてくれたみなさんありがとうございました。

他にも優しいエピソードが書ききれないほどたくさんあります。これからも皆さんには優しく一生懸命な人であってほしいと思います。3週間、楽しく学ばせてくれてありがとうございました！体育大会行きますね！

「加古川北高校のみなさんへ」

大阪音楽大学音楽学部音楽学科4回生 今村 美雨

3週間教育実習に参加させていただきありがとうございました。母校で教育実習を行えたこと本当に嬉しく思っております。初めは緊張や慣れないことが多く不安でしたが、生徒の皆さんが明るく挨拶をしてくれたり、話しかけてくれたおかげで毎日学校に行くのが楽しみでした。文化祭では、1年7組のみんなとダンスを踊ったり、吹奏楽部の演奏に参加させて頂いたりと学生の頃に帰った気分を楽しませて頂きました。本当にみなさんの若い力は凄い！と感じました。

私が皆さんに伝えたいことは、「失敗を恐れず挑戦する」ということです。私もそうですが、初めからできない、人に笑われるからやめようと思うことが沢山あります。しかし、初めは誰も完璧にすることはできません。失敗経験が人を強くします。高校生という若いみなさんには、多くのことにチャレンジして欲しいです。応援しています！

「加古川北高校のみなさんへ」

武庫川女子大学文学部英語文化学科4回生 前野 帆香

3週間大変お世話になりました。母校である加古川北高校で実習をさせていただけたこと、大変嬉しく思います。中でも皆さんがホームルーム教室では積極的に話しかけてくれたこと、授業では私の拙い授業を一生懸命に聞いてくれたこと、校内ですれ違ったときには笑顔で挨拶をしてくれことなど、とても嬉しかったです。

実習を通して心に残っていることは皆さんが将来の夢について話をしてくれたことです。どの夢も素敵で、私にとって刺激となりました。また、もしも皆さんの中で勉強や進路のことで悩みがある場合は先生方に相談をしてみてください。加古川北高校の先生方は心温かく、親切な先生ばかりです。わからないことや不安なことがあれば必ず手を差し伸べてくれます。私も陰ながら応援しています。これからも夢の実現に向けて頑張ってくださいね。

最後になりましたが、充実した3週間を送ることができたのも先生方や生徒の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

「教育実習を終えて」

武庫川女子大学健康・スポーツ科学部健康・スポーツ科学科4回生 永峰 幸奈

長いようで短い3週間の教育実習を無事に終えることが出来ました。私は実習中、常に皆さんの反応に一喜一憂していました。夜遅くまで考えた授業がうまくいかなかった日はショックを受けましたが、上手くいくように試行錯誤し、失敗を経験したからこそ上手くいった授業もありました。私が一番嬉しかったのは、あるクラスの体育の時間のミニゲームで「もう一回やりたい人！」と聞いたら全員元気よく「はい！」と手を上げてくれたことです。私が考えた指導案で、本気で楽しいと感じてくれたことに感動しました。その時はうれしくて疲れが吹き飛びました。私は、全科目の中で体育が1番笑顔になれる科目であると思っています。それを私の授業を受けてくれた生徒に伝わってほしいと思っていました。高校3年間辛いこと、しんどいこともあると思います。その中で、出来れば体育を通して「楽しい」気持ちや笑顔を思いだしてほしいです。

母校に実習に来れたこと本当に感謝しています。有難うございました。

「学校で有意義な時間を過ごすために」

武庫川女子大学文学部日本語日本文学科4回生 大西 夏琳

「現役のところとは違う角度から学校という存在を見てみたい」という好奇心から教員になろうと考え、この度の教育実習に臨みました。

かつて生徒だった頃、学校というものは、随分と退屈で、現実ばかりを見せてくる嫌な存在でした。一方、今回の教育実習で、実習生として過ごした学校は、随分と刺激的で、大変尊い存在だったと感じます。

最大の理由は授業を見学するにおいても、提出物を書くにおいても、時間に流されるまま、周囲に流されるままではなく、目標を持ち、思考して行ったためだと思います。

意識の持ちよう次第で同じ場所がこうも違って見えるのかと驚くとともに、もう少し高校生活を丁寧に過ごせばよかったと思うばかりです。

3年間は3週間と比べれば遥かに長く感じると思いますが、いつか終わりが来ることを忘れず、丁寧に過ごしてほしいと思います。